

2012年春闘 雇用の確保、賃金の底上げで、内需中心の経済、震災復興を

くらし・雇用を守るニュース

No. 7号 3 / 12

発行：宮城県春闘共闘／宮城県労連 Tel:022-211-7002 fax:022-211-7004
〒 980-0022 宮城県仙台市青葉区五橋 1-5-13

mygroren@bz03.plala.or.jp

【 3 ・ 1 1 】

メモリアル宣伝を実施

女川原発の撤退求める署名 807筆を集める

3月11日、あの東日本大震災から1年のこの日、東日本大震災復旧・復興支援みやぎ県民センターの主催で、「女川原発を再稼働させず、原発からの撤退を進める要請署名」の呼びかけと「STOP! 女川原発 3・20アクション」の告知宣伝行動をフォーラス仙台店前で行いました。行動には県労連はじめ、民医連、保険医協会、新日本婦人の会などの民主団体が参加、総勢82名での大宣伝行動となりました。

参加者の「女川原発の撤退を求める」署名にご協力をの呼びかけに次々に署名が集まり、わずか1時間の行動で807筆の署名が集まりました。





山形から買い物で仙台を訪れたたと言う4人の女子高生は、「生まれて初めて署名用紙に署名をしました。」「山形には福島から避難している人達がたくさんいます。原発はいらないと思います。」と快く協力してくれました。このように中学生や高校生、20代や30代の青年たちが多く署名してくれたのが目立ちました。また、仙台在住で2歳の男の子と買い物に来ていた20代のママさんは、「この子の為にも原発はいりません。」と署名してくれました。

「女川原発を再稼働させず、原発からの撤退を進める要請署名」は組合員1人5筆を目標にしています。各組織での取り組み強化をお願いします。

(写真下は行動後参加者全員での1枚)



【行動案内】

3・15 統一行動への結集を

詳細は春闘共闘発文書第17号をご覧ください。